

(様式1-表)

令和8年度 特色ある学校づくり推進事業 計画書

学校番号	72	豊田市立 巴ヶ丘小 学校	代表	浅井 一広
------	----	--------------	----	-------

※分野【a：国際交流・国際理解、b：地域連携、c：自然体験、d：環境教育、e：学力向上、f：交流体験、g：福祉・ボランティア、h：伝統文化、i：その他（ ）】から選ぶ。

テーマ	花いっぱいのおいしいのある学校づくり	分野	d	環境教育
	サブテーマ ～季節を感じ、仲間とふれあい、学校や地域に愛着をもつ栽培活動を通して～	[(その他)は分野を右欄に記入]		
学校づくりの視点(ねらい)	<ul style="list-style-type: none"> ・「花いっぱいのおいしいのある学校づくり」をテーマに、学校生活に落ち着きと活気をもたせる。 ・児童と保護者、地域が協力して自慢のできる学校・地域・ふるさをつくつていこうとする土壌を育てる。 ・省エネ活動に取り組み、豊かな環境づくりを進めようとする意欲を育てる。 ・児童や保護者にとってより魅力ある環境整備をめざし、学校農園の活用をすすめる。 			
活動内容・計画	<p>(1) 異学年で進める栽培活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・通学団でチームをつくり、一つの花壇を育てる「チームプランターづくり」を実施。 <p>(2) 学校花壇を花で飾る活動、栽培でエコリサイクルを体感する活動を実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校花壇を学年ごとに区切り、委員会で種から育てた苗を学年の児童が主体的に花壇で育てる。(年2回) ・生活科で育てた花でしおりを作る活動を実施。 <p>(3) 講師による栽培活動講座</p> <ul style="list-style-type: none"> ・米づくりについて地域講師から話を聞く授業と、稲作の実体験(田植え・稲刈り)を実施。 ・培養土の再利用について地域講師からの講演を実施。 <p>(4) 地域包括支援センターと連携した取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ふるさとを愛する心情を育むことを目標に、地域包括支援センターが実施する「オレンジガーデニングプロジェクト」に参加。 <p>(5) 相談活動の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・友達アンケート(毎月)、教育相談(年3回)、養護教諭による健康相談(年1回)を行い、児童が健全な学校生活を送ることができるようにする。 			
補助員配置	<ul style="list-style-type: none"> ・心の相談員 ・校内整備員 			
実績・期待される効果	<ul style="list-style-type: none"> ・通学団でチームをつくり、一つの花壇を育てることで、異学年の児童の交流が進み、思いやりの心が育つ。 ・種をまき、継続して世話をし、花を咲かせる体験を通して、草花に愛着をもち、命あるものを大切にしようとする気持ちが高まる。 ・自分たちが育てた花が学校や地域を彩り、潤いを与えている状況を知ること、活動への達成感を得ることができる。 ・講師招聘により、栽培活動への意欲とスキルを高めることができる。 ・心の相談員が児童と日常的に触れ合うことにより、児童理解に努め、心の変化をとらえることができる。 ・児童が心の相談員を身近に感じ、困ったことを相談できるようになり、安心して学校生活を送れるようになる。 			
検証方法	<ul style="list-style-type: none"> ・令和8年11月実施の保護者アンケートによる評価 ・学校運営協議会委員による年間を通じた学校運営状況に関する客観的な評価、諮問 ・学校農園での作物の収穫状況と子どもたちの活動の様子 ・心の相談員記録 			